

甲寿園だより

法人理念：人が人として人とともに豊かに生きる

2022年 10月号

発行 2022年10月1日
特別養護老人ホーム甲寿園
西宮市甲山町53番地
TEL 0798-71-8236 FAX 0798-73-7303
メールアドレス kabuto.01@minos.ocn.ne.jp
ホームページ http://kojyuen.jp/

facebook



9月19日敬老の日

ご長寿おめでとうございます。今年も各フロアで長寿のお祝いを行いました。皆さんを代表して今年度100歳以上を迎える方に、花束と職員からの色紙を贈りました。皆さん、これからも素敵な笑顔で、お元気でいて下さいね。

北館2階



南館3階

昼食にお祝い御膳が出ました

南館2階



北館3階 ビンゴ大会をしました



園長のコーナー「サンポウヨシナシゴト」



「介護の社会化」を目指した介護保険制度は、施行からもう20年以上が経ちました。3年に一度見直しがなされ、直近では昨年2021年4月に制度・報酬改定がありました。

「えー？嘘やん、こないだも10月からペースメーカーの何たら加算で値上げします言うてお知らせが来たところやん。」

はい、そうなのです、ペースメーカーではないですが介護職員等のベースアップ等支援加算というものが臨時改定により創設され、その結果ご利用者負担が増えることになりました。2021年8月にも負担限度額の認定要件が変更され、一部のご利用者は食費の費用負担額が大幅にアップしました。

「何やらようわからんけど、4月も8月も値上げ、今度また値上げかいな。」

はい、そうなのです。保険制度が複雑になりすぎて私も理解するのに苦労します。ちなみに、ベースアップ等支援加算に類する加算だけで3種類に分かれていて、それぞれ膨大な資料が必要です。

2024年度の介護報酬改定に向け、いま、厚生労働省の社会保障審議会介護給付費分科会での議論が進められています。議論の大きなポイントは、①介護保険の自己負担原則2割化、②要介護1・2の方が利用する訪問介護・通所介護を地域支援事業へ移行③ケアプラン作成の有料化、などと言われています。このままでは、さらに自己負担が増え、これまでのサービス利用にも抑制がかかる恐れがあります。

甲寿園やにしのみや苑が加盟する業界団体は、これら利用者にとっての「改悪」に反対しています。西宮市内でも反対署名の運動に取り組まれている市民団体があり、当事者団体としては例えば、公益社団法人認知症の人と家族の会さんが署名（[オンライン署名：介護保険の負担増に反対します | 公益社団法人認知症の人と家族の会 \(alzheimer.or.jp\)](https://www.alzheimer.or.jp)）に取り組まれています。

様々な意見があるのは当然です。まずは、もっと多くの方々に状況を知っていただきたいと願います。また少なくとも、解りにくくしたうえで小出しに負担増をしたり、目立たぬよう制度を変えておいて利用者が気づいたときには「もう決まったこと」とシラを切るのはやめてほしいですね。

なお、「ペースメーカーの何たら…」というくだりは、実際にお聞きした話です。

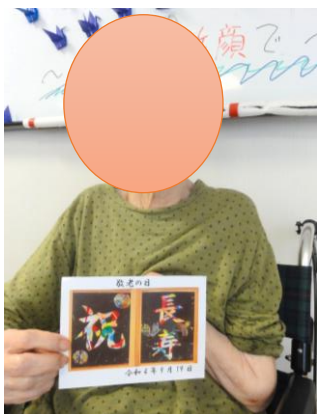


リハビリ室からのお便り



生花クラブに秋のお花が届きました。りんどうの色が鮮やかです。

栄養室より 今月の行事食



敬老の日のお祝い用に飾りを作りました。その飾りを使った記念カードを昼食のお祝い弁当と一緒に皆さんにお届けしました。



今月は鳥取郷土料理に加え、敬老の日のお祝い弁当もあり、目にも楽しい華やかなお食事を楽しんでいただけたかと思えます♪